

【数と計算】

1 次の対応表について、空欄を埋めましょう。

①

1	2	3	4	5	6	7
3	6	9	12	15	18	21

②

1	2	3	4	5	6	7
4	8	12	16	20	24	28

③

1	2	3	4	5	6	7
13	14	15	16	17	18	19

2 つぎの容積について、示した単位に変換しましょう。

① 5 KL 52 L = 5052 L

② 6 L 68 dL = 668 dL

③ 7 dL 6 mL = 76 mL

④ 2305442 cm³ = 2 m³ 305442 cm³

⑤ 8646 L = 8 m³ 646 L

⑥ 30004 dL = 3 kL 4 dL

3 次の百マス計算の空欄を埋めましょう。

+	5	9	1	4	2	6	7	3	8
9	14	18	10	13	11	15	16	12	17
5	10	14	6	9	7	11	12	8	13
3	8	12	4	7	5	9	10	6	11
8	13	17	9	12	10	14	15	11	16
7	12	16	8	11	9	13	14	10	15
1	6	10	2	5	3	7	8	4	9
6	11	15	7	10	8	12	13	9	14
2	7	11	3	6	4	8	9	5	10
4	9	13	5	8	6	10	11	7	12

4 次の分数の割り算をしましょう。

① $\frac{6}{7} \div \frac{3}{4} = \frac{6}{7} \times \frac{4}{3} = \frac{8}{7}$

② $\frac{8}{9} \div \frac{3}{5} = \frac{8}{9} \times \frac{5}{3} = \frac{40}{27}$

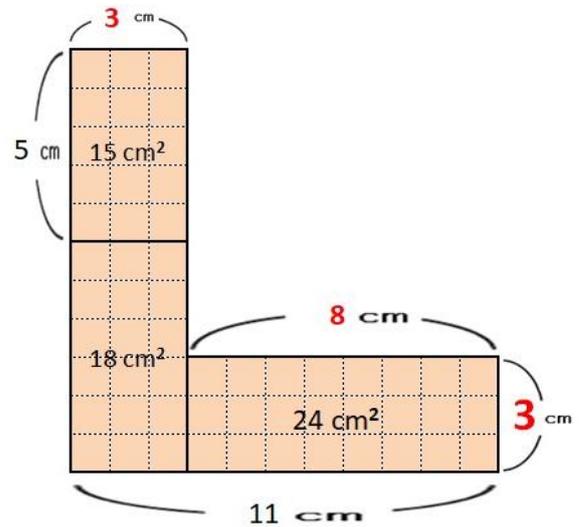
③ $\frac{9}{10} \div \frac{5}{6} = \frac{9}{10} \times \frac{6}{5} = \frac{27}{25}$

【 図形 】

1 次の12片をうまく組み合わせると城になります。どこの城でしょうか。



2 次の図形の面積を求めましょう。



3 次の立体について、空欄を埋めましょう。

① 円柱の体積

底面の半径	高さ	底面積	側面積	体積
4	4	50.2	100.5	201.0

② 円すいの体積

底面の半径	高さ	底面積	体積
2	5	12.6	20.9

③ 正四角柱の体積

底面の1辺	高さ	底面積	側面積	体積
7	6	49	168	294

④ 正四角すいの体積

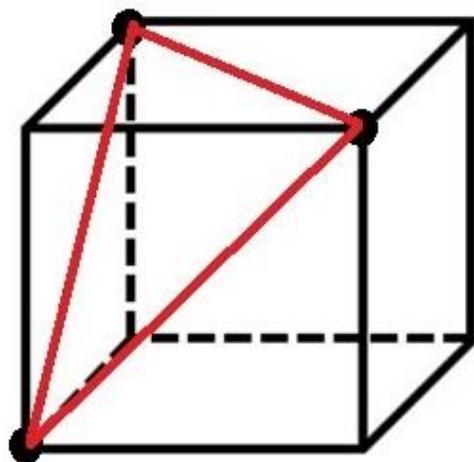
底面の1辺	高さ	底面積	体積
10	7	100	233.3

⑤ 球の表面積・体積

半径	表面積	体積
4	201	267.9

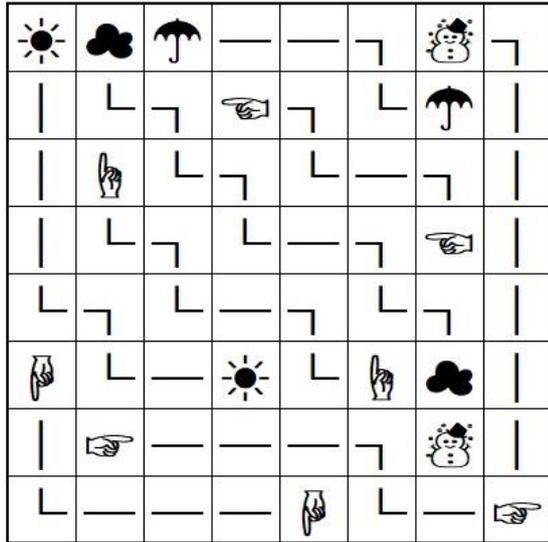
※ 底面の半径・底面の1辺・半径・高さは整数値で、面積・体積は小数第二位四捨五入の値表示です。

4 次の立方体の3点を通る平面で切ったときの切口の形を求めましょう。



【 数学的な考え方 】

- 1 同じ絵文字を結びましょう。1つのマスには、
 | — L ⊥ ⊥ ⊥ のいずれかの線しか引
 くことができません。交わる線 + は引く
 ことができません。



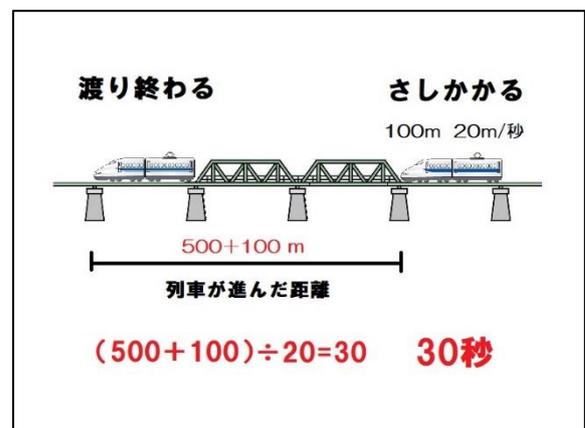
- 2 次の暗号文を鍵8で平文に戻しましょう。



- 3 1から9までの数字がすべての行・列・
 ブロックに表れるように空欄を埋めま
 しょう。

7	2	6	4	3	8	5	9	1
4	3	9	1	5	6	7	2	8
8	5	1	2	9	7	6	3	4
5	1	7	6	8	9	3	4	2
2	6	3	5	4	1	8	7	9
9	8	4	7	2	3	1	6	5
1	4	2	3	7	5	9	8	6
3	9	5	8	6	4	2	1	7
6	7	8	9	1	2	4	5	3

- 4 長さ 100m の列車が秒速 20m の速さで
 走ります。この列車が長さ 500m の鉄橋
 にさしかかってからわたり終わるまでに
 何秒かかりますか。



【 プログラミング学習 】

1 例に従って、残りの駒の座標をかきましょう。

			♪					
					b	♯		
			♯					
9	8	7	6	5	4	3	2	1

I
H
G
F
E
D
C
B
A

♯ (A, 6) b (G, 3)
 ♪ (H, 5) ♯ (G, 2)

2 下記の5人の児童のテスト結果について、基準に従って判定しましょう。

0	1	2	3	4	5	6
	—		⌒	┘	└	┌

スタート	5	3	5	1	3	
------	---	---	---	---	---	--

スタート				

3 下記の5人の児童のテスト結果について、基準に従って判定しましょう。

0	1	2	3	4	5	6
	—		⌒	┘	└	┌

スタート	5	3	5	1	3	
------	---	---	---	---	---	--

スタート				

4 下記の条件で引くことを繰り返したとき、終わりの数はいくつになるか表の空欄を埋めて求めましょう。

はじめの数	引く数	回数
28	3	9

繰り返し	箱 A	箱 B
1	28	25
2	25	22
3	22	19
4	19	16
5	16	13
6	13	10
7	10	7
8	7	4
9	4	1
10	1	-2

```

    graph TD
      A[はじめの数] --> B[箱 A]
      B --> C[引くことができなくなるまで繰り返す]
      C --> D[箱 B]
      D --> E[終わりの数]
  
```